

東京支部 Chair からの御礼 ―役員任期を終えるに当たって― IEEE 東京支部 2021-2022 Chair 中野 義昭 (東京大学 教授)

2021-22年の東京支部長を拝命しております中野義昭です。会員の皆様からの暖かいご支援とご理解を賜り、任期をまっとうすることができました。この場をお借りして心から御礼申し上げます。東京支部は、8000人近い会員数を擁しており、ここ数年来の難しい経済情勢の中でも会員数を増強、維持したことが評価され、2022年にIEEE本部より“Outstanding Section Membership Recruitment and Retention Performance”の表彰を受けました。支部の皆様のご協力の賜物と存じます。

さて小生が支部長を務めた2年間は、最初から最後まで新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に翻弄された2年間でした。IEEE Region 10 Annual Meetingは、21年、22年ともオンラインで行われました。支部の重要なイベントである総会、理事会、フェロー表彰式などは全てハイブリッド開催になり、会場での参加者は少数で、多くはオンライン参加となりました。このためこの2年間、本来対面でお話しすべき会員や理事の皆様とお会いできなかったことは残念でした。一方、コロナ禍を機に発達したオンラインツールのおかげで、遠方の方の参加が比較的容易になり、海外の方を講師としてお招きしたり、遠方の参加者がむしろ増えるなどのポジティブな側面もありました。次期には本格的な対面での活動が再開されることを期待すると同時に、新たに手にしたオンラインのやり方が積極活用されて行くものと期待しております。

今期はコロナ渦中ではありましたが、支部にとっていくつかの嬉しい出来事がありました。IEEEマイルストーンに関しては、2021年3月5日にパレスホテル東京で、日本で38番目のマイルストーンとなる「プッシュプル締結方式を採用したフィジカルコンタクト接続による光ファイバコネクタ」が表彰され、福田敏男IEEE前会長よりNTT篠原弘道取締役会長に、業績を記した銘板が贈呈されました。また、2021年のIEEE Life Members Affinity Group (LMAG) Achievement Awardが、東京支部LMAGに授与されました。この賞は、IEEE全体の100を超えるLMAGの中で2020年に最も優れた活動をしたGroupに与えられるものです。受賞セレモニーは、2021年12月10日に機械振興会館にてハイブリッド形式で開催され、福田IEEE前会長から今井元LMAG-Tokyo Chairへ銘板が贈呈されました。2022年11月1日には、東京支部Technical Program Committee主催で、IEEE現会長K. J. Ray Liu氏を現地にお迎えした講演会を、東京大学を会場にハイブリッド形式で開催しました。講演会後は、Liu会長と現地参加およびオンライン参加の会員との意見交換会が開催され、Liu会長の気さくなお人柄を反映した大変和やかかつ意義のある交流の場を持つことができましたことは、今期のハイライトの一つと言えるかと存じます。継続して注力してきた支部からのIEEEフェロー昇格者増進に関しては、2022年11名、2023年9名の方が昇格を果たされ、Fellow Nomination Committeeを中心に行ったノミネーション強化策や、Fellow昇格を手解きするWebinar開催の効果が実り始めていると感じます。

今期は若手会員の活躍が目立つ期でもありました。例えば2022年3月には、若手中心の東京支部 Educational Activities(EA)主催でEducational Webinarが開催され、オンラインの利点を活かしてIEEE前会長Susan Kathy Land氏にはるばる米国から接続頂き、“My Personal Journey with IEEE”というタイトルでご講演頂きました。女性や若者に自信を与える素晴らしい企画でした。また東京支部Young Professionals(YP)主催、東京支部EA共催で、YP International Webinar “IEEE Region 10 and You”が2022年6月に開催され、IEEE Region 10の現DirectorであるDeepak Mathur氏をオンラインでお招きして、IEEE国内メンバ(特に若手)に、IEEE Region 10とその活動や魅力について語って頂きました。いずれもオンラインだからこそ実現できた企画と言えます。このようにIEEE本部の主要な役員が東京支部の若手の活動に協力して頂けるのは大変ありがたいことであると同時に、東京支部の若手の実行力の高さを示すものであると思います。積極的に活動する支部若手役員、会員に拍手を送りたいと存じます。

東京支部会員および役員各位において、上記の他にも様々な講演会、イベント、ワークショップなどを企画運営して頂き、コロナ禍中にもかかわらず、メンバーコミュニティの活性化に貢献して頂いた事に対し深く敬意を表したいと思います。特に、事務局の皆様には、いろいろな調整業務、テレワークへの対応、ハイブリッド開催などをスムーズに行って頂き、心より感謝いたします。

2023年1月からの新支部長は、相澤清晴氏（東京大学）です。新体制のもとでIEEE東京支部がさらに発展することを心から期待します。また2023年からは、2021-22年IEEE Japan Council Chairの橋本隆子氏がIEEE Region 10 Director-Electとしてご活躍されますので、IEEEが会員にとってより有益で魅力的になりますよう、東京支部の皆様より強力なご支援とご協力をお願いいたします。

最後になりましたが、会員の皆様に改めて御礼申し上げるとともに、2023年が皆様にとってますます良い年になりますようお祈りいたします。

IEEE東京支部事務局からのお知らせ

Tokyo Bulletin はメールにて発行させて頂いております。

2023 年のメンバーシップ更新はお済みでしょうか？本部ホームページからオンラインで [更新手続き](#) ができます。

東京支部では会員の皆様のシニアメンバーへのアップグレードを推奨しております。本部ホームページ上で [Online 申請](#) ができます。詳細については [Senior Member 申請方法](#) をご参照ください。

住所等のご変更は、必ず IEEE 本部に届け出てください。 [Web Account](#) にサインインし、Profile メニューからのご変更が可能です。

会員の皆様からのご意見、ご要望などのお問い合わせは tokyosec@ieee-jp.org までお願いいたします。